

長門市総合計画を策定しています

総合計画基本構想（素案）について、

市民のみなさんからの意見を募集します

市では平成28年度を目標年次として、市の将来像を描く第1次長門市総合計画を策定しています。策定にあたっては、各団体の代表者や有識者、公募委員で組織される総合計画審議会および各地区に設置されている地域審議会であらゆる面からご意見をいただいています。このたび、基本構想（素案）がまとまりましたので、概要をお知らせします。また、この基本構想（素案）に対するパブリック・コメントを募集していますので、「ご意見をお寄せください。」

総合計画とは

総合計画は「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3部からなります。地方自治法で、それぞれの市町村は、議会の議決を得て「基本構想」を策定することが義務付けられています。

また、総合計画は市の将来像と豊かな市民生活を展望した、住みよい魅力ある地域社会づくりの方向性と、それを達成するための基本方針を明らかにするもので、市の行政運営を総合的に計画的に進める指針であり、各種の計画や施策の基本となる最上位計画に位置付けられるものです。

総合計画の構成と計画期間

1 基本構想
基本構想は、平成19年度から平成28年度までの10年間の本市が目指す将来像を示し、それを実現するための施策の大綱・方針を明らかにするものです。

2 基本計画
基本計画は、基本構想に掲げる将来像の実現を目指し、5年間で必要な基

総合計画の構成と計画期間



3 実施計画
実施計画は、基本計画に定められた重要な施策を財政との整合を図りながら、計画的かつ効果的に実施していく計画です。計画期間は3年間とし、1年経過ごとに見直しを実施するものとします。

本的な施策および根幹的事業を明らかにするものです。

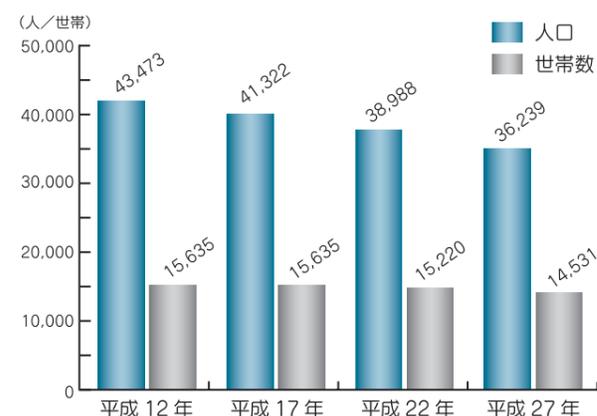
将来人口等の推計

将来人口の推計は、男女別年齢別人口の過去の変化率をもとに算定しており（コーホート変換率法※）、平成27年における長門市の人口は約36,300人程度になると予想されます。

また、少子高齢化がさらに進行し、平成27年には、高齢化率が35%になると予想されます。

※コーホートとは、同じ年または同じ期間に生まれた人々の集団のことを指し、コーホート変換率法とは、各コーホートについて、過去における実績人口の動勢から「変換率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法

長門市の将来人口・世帯数の推計



長門市が目指す方向

- ・自然の恵み、海と大地を守り、地域資源をみんなの健康な暮らしに活かす、
- ・地域の活力と市民の笑顔あふれるまちを育てます。

これからのまちづくりは、地域資源を有効活用した地域経営を実現することが重要となります。そして、地域資源の活用と連携により、住む人、訪れる人みんなが健康で、笑顔あふれるまちを基本理念とします。

長門市の将来都市像

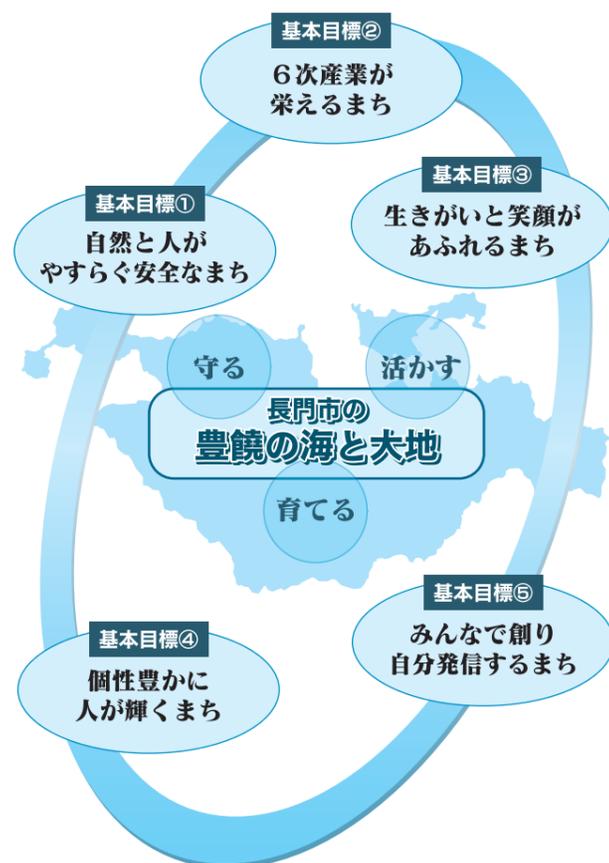
豊饒の海と大地に抱かれた活力ある健康保養のまち
（みんなの笑顔行き交う、未来のまちをめざして）

すばらしい自然や文化を後世に大切に伝えていくとともに、地域の産業を最大限に活用したまちづくりに取り組みます。

基本目標

豊饒の海と大地に恵まれた地域資源を「守る」、「活かす」、「育てる」の視点により、活力ある健康保養のまちを実現していくための5つの基本目標を掲げます。

まちづくりの基本目標



1 自然と人がやすらぐ安全なまち
地域の誇りである恵まれた自然環境の保全と活用を図るとともに、暮らしやすい住環境を形成し、景観にも配慮した都市基盤を築き、住む人が健康で安全・快適に生活できるまちをめざします。

2 6次産業が栄えるまち
地域資源を活かしながら、農林水産業と商工業を融合し、新たな産業の創造を図ります。そして、長門市らしい「おもてなし」あふれる観光地を市民とともに築き、にぎわいあるまちをめざします。

3 生きがいと笑顔があふれるまち
まちぐるみで健康づくり・生きがいづくりに取り組むことにより、高齢者

や障害者などを地域で見守り、子どもを育て、市民一人ひとりが生きがいに満ち、笑顔あふれるまちをめざします。

4 個性豊かに人が輝くまち
心の豊かさを実感できる生活の実現に向け、地域の歴史や伝統的な文化を継承するとともに、地域の個性を活かして新たな文化を創造し、市民一人ひとりが個性豊かに輝くまちをめざします。

5 みんなで創り、自分発信するまち
新しい長門市の主人公は市民一人ひとりで、市民一人ひとりが、まちづくり活動に積極的に参加しながら、住民と行政がともに考え、行動するまちづくりを進めるとともに、自分発信できるまちをめざします。

豊饒の海と大地に抱かれた **活力ある健康保養のまち**

～みんなの笑顔行き交う、未来のまちをめざして～

産業交流戦略

食の産業プロジェクト
体験交流プロジェクト

6次産業を推進することにより、住む人・訪れる人の健康保養のまちをめざし、地産地消の推進や安全で新鮮な食の提供、温泉資源との連携による産業交流を図ります。
本市の地域特性を活かし、新たな産業を創出する“食の産業プロジェクト”と“体験交流プロジェクト”を進めます。

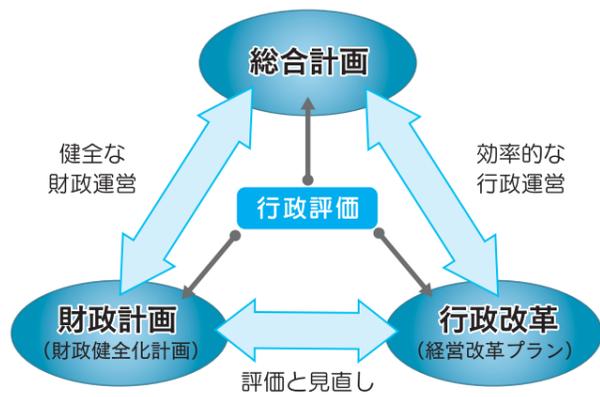
「健康」をテーマとした重点戦略

環境保全戦略

資源循環プロジェクト
景観保全プロジェクト

豊かな自然環境を保全し、地域資源を活かした循環型社会の形成に取り組みます。また、美しい景観の保全・整備を進めることにより、潤いと安らぎのある快適なまちづくりの実現を目指します。
本市の美しい自然環境の保全と活用により、“資源循環プロジェクト”と“景観保全プロジェクト”を進めます。

総合計画・財政計画・行政改革の連携



行政運営に「改革と再生への挑戦」という民間的な経営理念を導入し、健全な財政運営、効率的な行政運営のもと、総合計画の実現に向けて取り組みます。
総合計画を推進するためには、財政計画に基づく財政の裏付けが必要です。また、健全な財政運営のため、成果志向に転換する行政改革と連携しながら事業の適正な進捗管理に取り組みます。
このように、総合計画・財政計画・行政改革が連動し、行政評価を通じて、事業の評価と検証を行いながら、効率的な行政運営を目指します。

長門市が目指す自治体経営

長門市が目指す自治体経営

長門市総合計画基本構想(素案)
市民のみなさんの意見を募集します

パブリックコメント制度により「長門市総合計画基本構想(素案)」に対する事業者および市民のみなさんからの意見を募集します。
基本構想(素案)の全文は、市ホームページに掲載するほか、企画振興課および各総合支所総務課でも閲覧することができます。

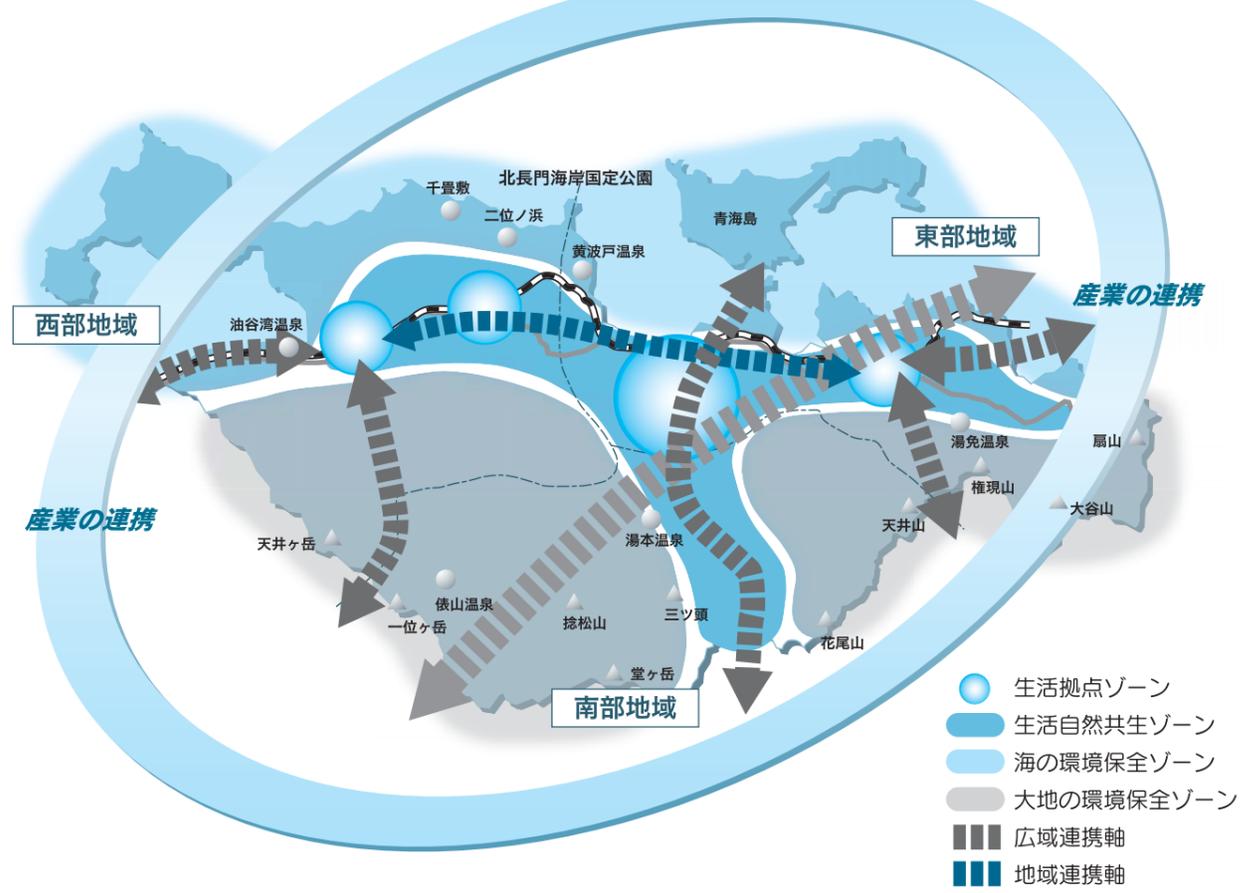
■長門市ホームページ
http://www.city.nagato.yamaguchi.jp

募集要項

- 募集期間 8/1(火)～31(木)
- 募集内容 「長門市総合計画基本構想(素案)」に対する意見
- 意見の提出方法 市役所本庁企画振興課に持参、郵便、FAX、電子メールによる
- その他 意見には、氏名・住所を必ず明記してください
- 提出先・問い合わせ 長門市役所企画振興課 企画調整係

〒759-4192 長門市東深川1339-2
TEL 23-11116
FAX 22-53558
Eメールアドレス(企画調整係) chousei@city.nagato.lg.jp

長門市土地利用構想図



長門市土地利用の構想

恵まれた自然や地域特性を最大限活かし、広域連携・地域連携のもと、新しいまちづくりを展開していきます。市全体の一体化と交流の促進をテーマに、現在の地域の特性を踏まえ、4つのゾーン、3つの地域を設定し、周辺都市を結ぶ広域連携軸および生活拠点結ぶ地域連携軸を設定します。

土地利用の方針

- (1)生活拠点ゾーン**
長門市の生活拠点として、公共施設や商業施設などの生活機能の集積を図るとともに、地域の伝統と文化を継承しながら、個性ある生活環境づくりを行い、地域の発展を図ります。
- (2)生活自然共生ゾーン**
周辺の自然環境と共生できる居住地の形成を図るとともに、無秩序な開発行為を抑制し、市民が健康で安全な暮らしができる住環境の整備を図ります。
- (3)海的环境保全ゾーン**
北長門海岸国定公園をはじめ、長門市の貴重な資源である海的环境保全を図るとともに、海を活用したブルー・ツーリズムによる体験型観光の振興を図ります。
- (4)大地の環境保全ゾーン**
市域を囲む山林など、恵まれた豊かな自然環境の保全を図るとともに、自然体験の場の創出や温泉観光施設との連携により、グリーン・ツーリズムによる体験・滞在型観光の振興を図ります。

地域別の方針

- (1)東部地域**
長門市の行政・経済の中心として、中心市街地の活性化や集客施設の整備、港湾・漁港施設の整備などにより都市機能の集積を図るとともに、都市景観の誘導など、魅力ある生活環境づくりに努めます。また、文化・芸術事業と連携した観光の展開を図ります。
- (2)南部地域**
豊かな自然に恵まれた温泉観光地域として、自然環境の保全の取り組みや、林業の振興、観光地としての魅力化に積極的に取り組むとともに、地域の生活環境の整備やコミュニティの育成を図ります。また、恵まれた自然を活用し、グリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズムによる観光の振興を図ります。
- (3)西部地域**
田園と森林、海岸が調和した美しい農漁村地域として、農漁業の振興に重点的に取り組むとともに、各集落の生活環境の整備やコミュニティの育成を図ります。また、恵まれた自然を活用し、グリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズムによる観光の振興を図ります。
- (4)広域連携軸**
長門市と周辺都市を結び、また広域交通網と接続する広域的な基軸として、観光や産業発展のための連携を強化します。
- (5)地域連携軸**
長門市の生活拠点を結ぶ軸として、交通網と情報網の充実により、地域間の連携を図ります。